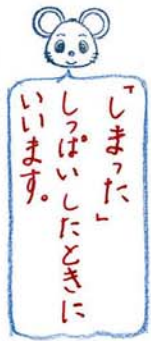


① つぎのぶんしょうをよくよんで、あとの もんだいにこたえましょう。

くまさんが、
ふくろを
あけました。
なにも
ありません。
→ しまった。
あなが あいて いた。」



あたたかい かぜが
ふきはじめました。

ながい ながい、
はなの
いっぽんみちが
できました。

「はなの みち」おかのぶんこ

(1) くまさんは、ふくろをどうしましたか。○をつけましょう。

- (○) あけて、なかをみた。
- () ふくろに あなを あけた。
- () あけて、はなを 入れた。

(2) くまさんがいったことばのところに、—せんをひきましょう。

「いったことばには「(かぎ)がついています。」

(3) ふくろのなかになにもなかつたのは、なぜですか。

ふくろに ~~め~~ ^あ ~~み~~ ^か ~~ゆ~~ ^な が

あいていたから。

ふくろのなかのものがみんなおちてしまったのですね。

(4) あたたかい かぜが ふきはじめたのは、どんなきせつになったからですか。○をつけましょう。

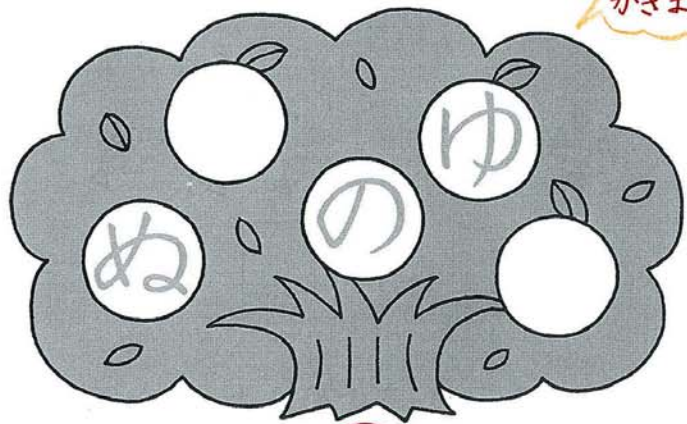
(○) はる () なつ
() あき () ふゆ

(5) あたたかい かぜが ふきはじめたら、なにができましたか。

ながいながい、はなの

ながいながいの「いっぽんみち」とよみくらべてみましょう。

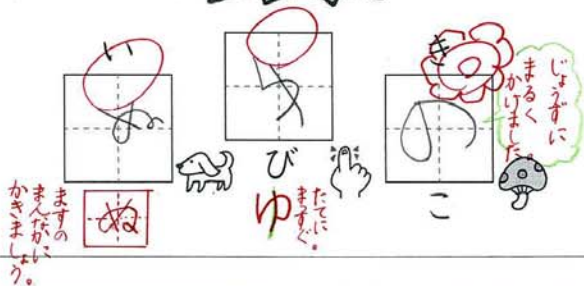
し	つ	い	ん
み	ち		



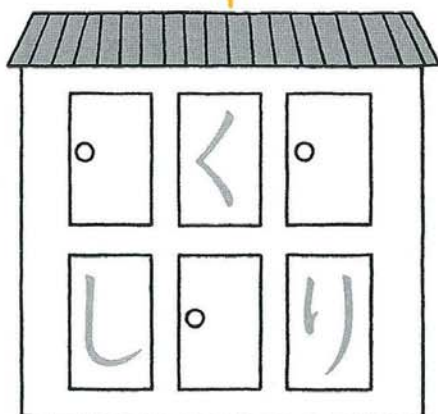
まるいかたちになるようにかきます。

① の
①② ゆ
①② ぬ

● のかたちの もじです。

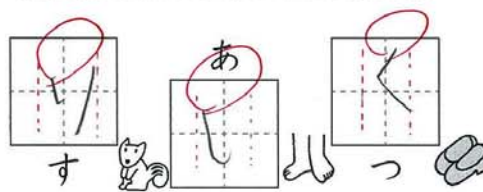


たてながの ひらがなです。



① く
① し
①② り

■ のかたちのもじです。



2

かくれているひらがなをさがして、なぞりましょう。□にあうもじをかきましよう。

先生から

ふくろのなかに なにがはいつていたか、わかりましたか。そう、はなのたねですね。あたたかい はるのかぜ、くまさんのいえから、りすさんのいえまで、つづくはなのいっぽんみちのようすをおもしろくかべてみましょう。

先生がみました。

よくできた	できた	もうひとき
-------	-----	-------

小1 5月

なまえ 名前

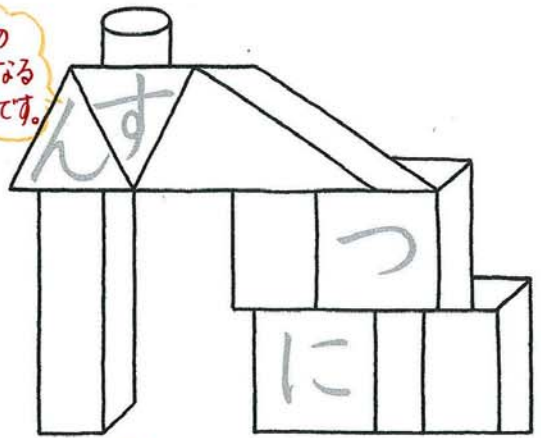
今月の国語学習についての質問

今月は□(な)がわかりにくかったようです。

※くまさんの言った言葉です。くまさんの行動の場面を見つけて、くまさんか、なんと言ったか考えます。

言った言葉は「」で書かれていることに気がせるとよいでしょう。「」も使うとき、知っておくと作文の学習にも役立ちます。

さんかのかたちになるひらがなです。



①② す
① ん
① つ
①②③ に

いろいろなかたちのもじです。

